



2024年度 公益財団法人日本財団助成
ウクライナ避難民自立支援コーディネート
事業完了報告書

公益財団法人滋賀県国際協会

1. 事業名

ウクライナ避難民自立支援コーディネート

2. 期間

2024年4月～2025年3月

3. 対象者

ウクライナ避難民 15組21名 (2025/3/31 現在)

4. 活動報告

(1) 日本語教育支援

- ・関係機関、民間団体が行う日本語講座受講への調整を行った。

(2) 就学・就労支援

① 就学支援

- ・県教育委員会、市教育委員会、学校との調整を行った。
- ・オンラインによるウクライナの授業と、通学する日本の授業との両立が図られるよう調整を行った。
- ・学校からの児童の母語、日本語指導に関する相談対応を行った。
- ・児童の体調不良時の学校への連絡支援を行った。
- ・不登校児童に対応するためのケース会議への出席、協議を行った。

② 就労支援

- ・民間企業への就職支援を行った。
- ・体調不良時の勤務先との調整等を行った。

(3) 通院・医療支援

- ・居住地近くの病院では対応できない手術が必要な避難民に対し、県内大学病院での施術、通院の支援を行った。
- ・県内の病院では対応できない疾病を有する避難民に対し、他府県の大学病院への通院支援を行った。
- ・通院に伴う医薬品の購入支援を行った。
- ・難病指定受給者証の更新支援を行った。

(4) 日常生活支援

① 県・市行政、関係団体、企業との調整

- ・新しく滋賀県へ避難された避難民の受入れ支援を行った。

② 身元保証人との調整

- ・身元保証人からの相談対応、継続要請を行った。

③ フードバンクとの調整

- ・避難民や身元保証人からの希望を聞き取り、配達日・時間・内容等の調整を行った。

(5) 各種手続きの支援

① 在留カード更新、補完的保護対象者認定制度申請支援

- ・大阪出入国在留管理局大津出張所への申請支援を行った。

② パスポート更新支援

- ・東京の在日ウクライナ大使館での更新申請を支援した。

③ 市営住宅更新手続き支援

- ・入居する市営住宅の更新のため関係市担当課との調整を行った。

④ 生活保護の手続き支援

- ・受給に向けて関係市担当課と調整を行った。

(6) 生活支援金の支給

○しがウクライナ避難民応援支援金

- ・滋賀県、滋賀県国際協会およびしが外国籍住民支援ネットワークの協働により、しがウクライナ避難民応援支援金の募集を行った。
- ・累計16,853,863円(2025/3/31現在)の支援金が寄せられた。
- ・寄せられた支援金により、新しく滋賀県へ避難されてきた避難民への生活支援金と住宅環境整備支援金の支給を行った。
- ・支給の手渡し時に、日本での生活の様子聞き取り、相談、声掛けをすることで実態把握を行った。